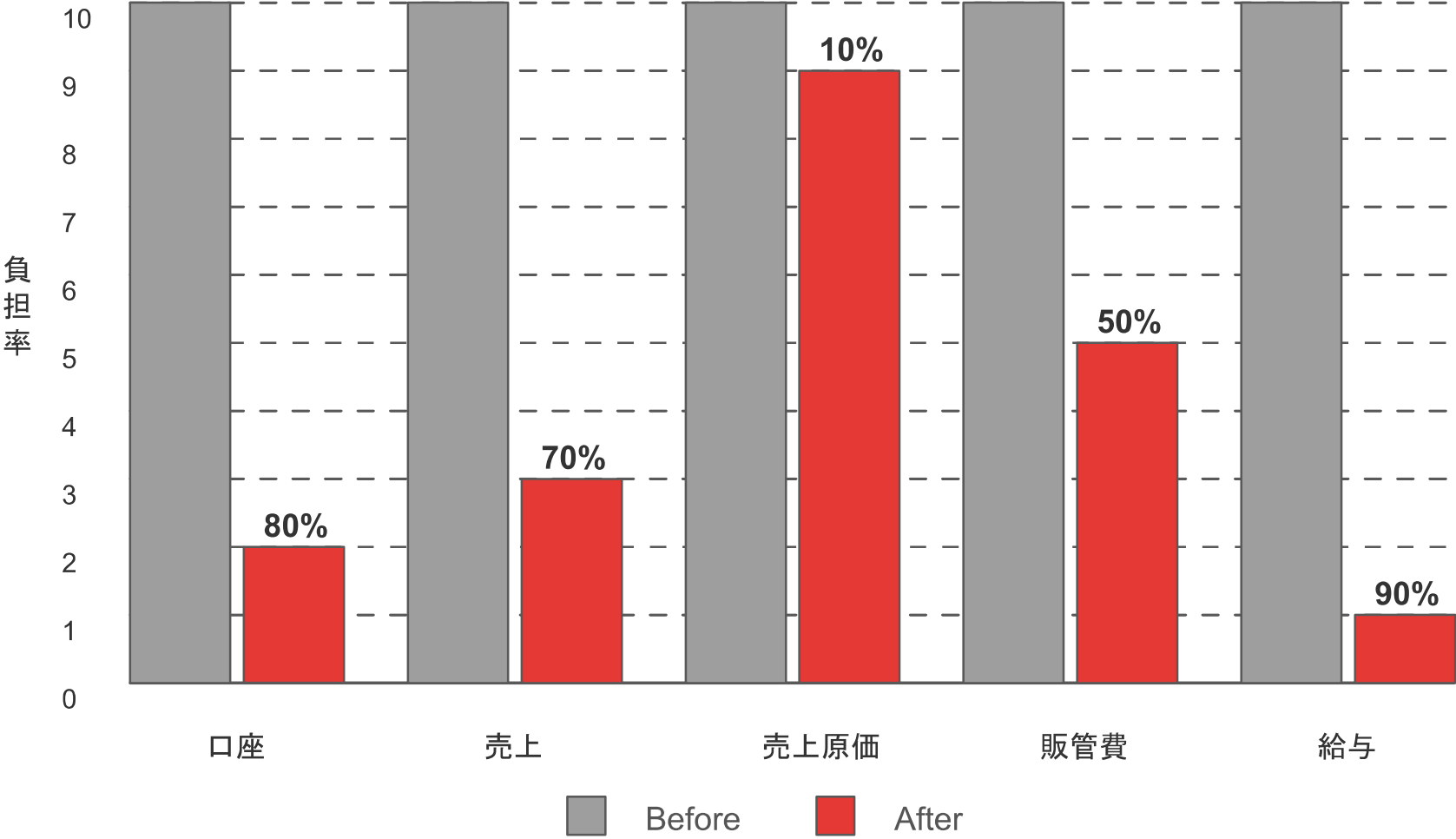


効果 Before／After(負担=10基準)



改善の根拠(作業内容の Before / After)

項目	Before作業	After作業
口座	顧客が毎月通帳明細の記帳して、コピーし、郵送していた。	ネットバンキングのデータ連携により、顧客は定期的なログイン作業のみ。
売上	顧客が毎月請求書をエクセルで作成、出力し、月ごとに整理して、印刷し、郵送していた。	顧客が毎月会計ソフト上で作成する。前月コピーで自動計算で、過去のも一覧で見れる。作成した請求書データは連携しているため出力、郵送やメール共有は不要。作成したらすぐ税理士側に共有される。
売上原価	顧客が毎月受け取った請求書を月ごとに整理して、郵送	顧客が毎月受け取った請求書を月ごとに整理して、郵送
販管費	顧客が毎月領収書及びレシートを月ごとに整理し、台紙への貼り付けをしていた。またTKC会計ソフト(有料)で自ら仕訳入力し、かつレシートに仕訳番号を記入してまとめていた。それを郵送。	顧客が毎月現金払いとクレジット払いのレシート類を売上原価の資料と合わせてファイルに入れてまとめて郵送。定期支払やネット購入の領収書レシート類は連携しているため出力して郵送などの作業なし。台紙もなし。
給与	顧客が毎月システム上で給与明細の作成して税理士側と共有されていたので郵送はなし。ただシステム利用料が発生していた。	無料システムにて毎月データを繰り越すだけ。弊所が毎月行う。社保と源泉税は自動計算。システム共有しているため郵送やメール共有は不要。